

市長と語る会(H26.7.4実施)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
1	府中市老人クラブ連合会は地域高齢者の担い手として市や関係機関と協力しながら活動しているが、このことに対する市の評価はどのようなものか。	府中市老人クラブ連合会の皆様には、長い年月、お互いの連携をしっかりと密にとっていただきながら、特に、軽スポーツや芸術文化活動を中心に活動されていることは、非常に素晴らしいことだと認識している。
2	高齢者福祉計画について、分かる範囲で内容を教えてほしい。	高齢者福祉計画では、府中という、この住み慣れたまちでいきいきと、また、このまちに住んでいてよかったと気持ちを持ち続けていただけるよう、出来る限り自立した生活が送れるということが計画の柱になるので、それをいかに支援していくかが基本的な考えになる。
3	友愛活動に対する補助金が年々減ってきているが、今後の計画について知りたい。	友愛活動は、人と人との支えあいなので大事な活動だと認識している。補助金の額については、削減ありきではなく、今後の財政状況を見ながら、補助金の審査会で決定していくことになる。
4	老人クラブ単位の補助金は年々減ってきている。活動の見直しや縮小をしていかなければならないが、クラブ運営上、貴重な財源でもある。今後の方向性について、どのように考えているか。	高齢者は年々増えてきており、福祉に関する予算(民生費)も右肩上がりが増えてきている。そのような状況の中、予算を編成するにあたっては、事業費の3~5%の削減を基本に編成している。老人クラブへの補助金だけではなく、他の補助金も同様に削減しているが、高齢者福祉全体としてはそれなりの増額はしている。
5	高齢者は、いろいろなアイデアを持っているので、意見を聞く機会を設けてほしい。	わかりました。
6	公園清掃委託は2年後に無くなり、ボランティアになると聞いた。老人クラブでは、健康づくりや見守り活動も兼ねて清掃活動を実施している。市民の意見も踏まえて、決定してほしい。	これからのまちづくりのためには、理想はボランティアであり、ボランティア活動がどんどん広がってほしいと思う。市民の理解を得ながら、行政としてどのような方向性があるか検討していく。
7	新聞に「グリーンプラザ処分」と掲載されていたが、処分したらその後どうなるのか。	処分には売却や解体等いろいろな意味があるが、現時点では、すぐに取り掛かるといったわけではない。駅前の再開発ビルの5、6階にグリーンプラザと似た性格の施設をつくることになっているので、ある程度そちらで集約できると思う。タイミングは検討が必要だが、駅周辺にある他の公共施設が担う役割や機能の重複などと併せて一体的に考えていく。

市長と語る会(H26.7.4実施)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
8	(7の回答を受けて) いい施設ができると、使用料が高くなるのでは。	使用料や手数料については、現在見直しをしている。すぐに結論が出るものではないが、出来る限りきちんと説明をしていく。急にものすごく高くなったりすることはないが、見直しは実施していく。
9	市バスの団体利用が無くなると聞いたが、今後の市の方針が聞きたい。	市バスは、元々は市が保有していたバスを活用していただいていたが、現在は保有しておらず、バス会社に委託して実施している。他市ではほとんど実施しておらず、事務事業点検においても、廃止の意見をいただいている。とは言え、すぐに廃止では市民の理解も得られないので、1,2年短期的な継続を実施している状況である。
10	資源回収について、市の委託業者ではない業者が持っていってしまう。何か対策はお願いしたい。	被害が多い地区を重点的に見回りを実施しているが、なかなか被害が減らない。せっかく市民に協力をしていただいているので、しっかりと対策を考えていく。
11	見守りネットワークについて、老人クラブでは、友愛活動として見守り活動を実施しているが、市は民生委員や自治会等による見守り活動を進めている。民生委員、自治会、老人クラブ、市で連携して取り組んではどうか。	見守りが必要な人は増えてきているので、協働で連携の取れる体制づくりを検討していく。今は市役所を中心にそれぞれにお願いをしている状況だが、拠点をもう少し分割して、そこが市役所の機能みたいなことを行えるといいかなと思う。
12	府中駅南口の再開発の進捗状況はどうか。老人クラブが利用できる設備はあるのか。	平成29年3月のオープンを目指し、現在、解体がほぼ終わっている状況である。高さ60mのビルの建設とバスロータリーの拡張等を予定している。老人クラブの皆様が利用できるものとしては、ビルの5,6階が市の施設として市民活動のためのフロアとなり、NPOボランティアセンターの移設や会議室、小ホールもできる予定となっている。
13	介護予防推進センターが出来て、具体的な効果等があったか。	介護予防推進センターは、市民の皆様によく利用されている施設である。介護予防の効果は、数値ではなかなか捕らえづらいが、介護予防教室でのアンケート結果等を基に効果の検証をしているので、今後、市民に広く周知を図っていく。
14	地域包括支援センターと各地区の老人クラブとで地区としての会合等を実施してはどうか。	地域力を高めるためには、地区での連携がないと充実したことは出来ないと思う。今後、それぞれの地域において、地域包括支援センターや老人クラブ、民生委員等が連携できるよう考えていく。

市長と語る会(H26.7.4実施)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
15	長寿祝い金は今後どうなるのか。	2年前に70歳等の祝い金を廃止した際には、いろいろなご意見をいただいた。現在は、77歳、88歳、100歳以上の方を対象にしているが、今以上に対象を減らすことはないと思う。
16	防犯灯の標識の文字がかすれて見えにくくなっている。修繕してほしい。	毎年いろいろなところを補修しているが、全体的な状況について担当部署に調査をさせる。
17	文化センターが将来委託化されると聞いたが、どうなるのか。	文化センターは地域の大事な拠点だと思っている。府中市では文化センターごとに圏域が決まっており、文化センターはその拠点となる。また、文化センターのあり方検討会をやっているが、中間報告では、民間委託はなじまないとの答申をもらっているので、その答申を尊重したいと思う。今後、地域の福祉を充実させるために、機能の充実等も図っていきたいと思う。
18	認知症の人数について市はどの程度データを持っているのか。	認知症については、公表したからない家族も多いので、実数でとらえるのは難しいが、市内には数千人もいると思う。
19	南町にある給食センターは悪臭がする。移転すると聞いたがどうなのか。	現在の給食センターは、老朽化してきており、施設的にも限界がきている。先日の議会において、朝日町の警察大学校の隣地の買収について議決を得たので、そちらに移転する予定である。早ければ、平成29年度の2学期の給食から新センターで提供していくことになる。